

創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年7月31日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 ムル人クリスチャンへの手紙10章24節

※子供賛美 つながれイエス様

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

聖書箇所：ルカによるイエス・キリストの福音10章17～20節

タイトル：喜ぶべきことを

※賛美：新聖歌263番「罪咎を赦され」

●献金と感謝の祈り(献金は礼拝堂後方の献金箱へお入れ下さい)

※頌栄と祝禱 新聖歌209番「慈しみ深き」1,3節

●歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：交わりの大切さ | ムル人クリスチャンへの手紙10章24節

また、互いに勧め合^{たが すすめあ}って、どのようにしたら他の人を愛^{ほかひとあい}し、助^{たす}けてあげ^{こと}る事ができるか
ということについて、心^{こころ}を配^{くば}ろうではないか。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：ルカによるイエス・キリストの福音10章17～20節】※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

19. わたしは、確かにあなたがたに、悪魔や悪霊共の力に打ち勝つ権威を与えました。ですから、あなたがたに害を加えるものは何ともありません。
20. しかし、悪霊どもがあなたがたに服従することなどを喜んでいないで、「むしろ、あなたがたの名前が天に書き記されていることを喜ぶべきです」

1. 喜びについて

- (1) 人間にとって喜ぶことは大事なことです。聖書は繰り返し、喜ぶように教えています。
- (2) 今日、皆様と考えたい「喜び」は「信仰者の喜び」です。

2. 伝道の喜びを味わう弟子たちとイエス様

- (1) 無名の七十人の伝道旅行の報告会。信仰者ならではの喜びを味わう姿。
- (2) イエス様にとっても、この時の弟子たちの喜びは大きな喜びのようです。

3. 最も喜ぶべきこと

- (1) 「悪霊どもがあなたがたに服従することなどを喜んでいないで…」という言葉をごどのように受けとめたら良いのでしょうか。
- (2) 「天の父のために労することを喜んではいけません。」ではなく、最も喜ぶべきことがあると教えるための言葉です。
- (3) 私たちが最も喜ぶべきは、「名が天に記されている」こと。救われていること。
- (4) 「私が何をやる」ではなく、「天の父が私に何をしてくださったのか。」の視点を持つように教える場面でした。

私たちは一度、しっかりと創造主の前で額ずいて、救われた喜びを確認する必要があります。仕事や奉仕を一度停めて、あらゆる重荷をおろして、しっかりと「汝らの名の天に録されたるを喜べ」との声に耳を傾けたいと思います。自分の中に救われた喜びがないと思う時は、創造主に視点を向け、私を喜ぶ天の父の愛に浴したいと思います。

クイズ! イエス様は、私たちに何を一番に喜ぶように教えているのでしょうか。



- ① 友だちを教会に誘えたこと
② 教会のはたらきのお手伝いできたこと
③ いっぱい献金できたこと
④ 私の名前が天に記されていること



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男20名 女31名	65名	水曜祈禱会	12名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男6名 女8名		聖書を読む会	5名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生3名 教師1名	次世代 15名	卓レシア	13名	クラフトカフェ	休み
グローリー(~小学生)	子供12名 教師11名		ゴスペルワのべ	休み	ユース集会	6名

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 本日は、日本長老教会 四日市キリスト教会の大竹護先生にご来会頂きました。心より感謝致します。
3. ユースの活動に関するお知らせです。
 - ①ユースのオンラインキャンプ(7/31)が行われています。(詳細は宮崎牧師へ)
 - ②8/27(土)は第2回三重ユースの集い(ボーリング)が予定されています(詳細は宮崎牧師へ)
 - ③8/13(土)はパークサイドチャペルで日帰りキャンプが開催されます(詳細は大西晴菜姉へ)
4. 記念館からのお知らせです。8月7日(日)~9日(火)まで対面で行う予定だった第5回バイブルアカデミーですが、オンラインでの開催となりました。参加方法は①教会に来てオンラインで参加して頂く②自宅でオンライン参加するの2つがあります。来会してオンライン参加の方でお弁当が必要な方はお知らせください(お茶付きで1食700円)。詳細は宮崎牧師までご連絡下さい。
5. 8月の聖書通読表は受付にあります。聖書を硬筆で書写したい方向けに聖書硬筆練習1~4(新生宣教団提供)を、また小学生向けには聖書博士テストを置いております。聖書通読・聖書硬筆練習・聖書博士テストにご参加頂いた方には参加賞も準備しております。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2022年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員のため(7月)

4. ノアの箱船記念館の働き ノアの箱船記念館が用いられますよう。ノアの歩道造成の為。

予定/Schedule

7/31(日)	8/1(月)	8/2(火)	8/3(水)	8/4(木)	8/5(金)	8/6(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝10:30 (講壇交換:大竹師)		北勢牧師会 (宮崎参加)	11:00~水曜祈祷会 13:15~卓レシア	10:00~ 聖書を読む会 11:15~ フラ		名古屋オンヌリ 教会宣教チーム 記念館見学
8/7(日)	8/8(月)	8/9(火)	8/10(水)	8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)
ゲローリ礼拝 9:00 合同礼拝10:30 聖餐式			11:00~水曜祈祷会 13:15~卓レシア	休館		ユースワンデイ キャンプ
← バイブルアカデミー →						

ご奉仕担当(7/31~8/6)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2022

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2022年度のビジョン】 —コロサイ教会へのパウロの手紙2章6~7節—

「キリストに深く根を張り、お互いを建て上げる共同体」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018~169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

